

VMware vCloud Suite

Standard、Advanced、および Enterprise Edition

概要

インフラストラクチャの仮想化および最適化、サービス提供の自動化、従来のアプリケーションとビッグ データなど新しいタイプのアプリケーションへの高可用性を提供する VMware vCloud Suite により、エンタープライズ企業はサービスをスピーディに市場に投入できます。vCloud Suite を導入した企業は、お客様のニーズに迅速に対応し、イノベーションにより多くの時間を費やすことができるほか、次世代のアプリケーションにも対応できるようになります。

主なメリット

- **効率性：** データセンターを標準化して統合し、インテリジェントなポリシー ベースの IT 運用を実現することで、設備投資コストを最大 49 %¹、運用コストを最大 56 %² 削減します。
- **俊敏性：** vCloud Suite を使用することで、IT 部門は、インフラストラクチャ、アプリケーション、および完全な IT サービスを迅速にプロビジョニングし、新しい IT サービスを市場に投入するまでの期間を数週間から数分に短縮できます。その結果、生産性が向上し、IT 部門と業務部門の両方が、イノベーションや付加価値の高い活動に専念できるようになります。
- **管理性：** vCloud Suite は、アプリケーション、サーバ、クラスタ、およびデータセンターを障害から保護し、高可用性とビジネス継続性 / ディザスタ リカバリを提供して、すべてのアプリケーションのダウンタイムを削減します。ポリシー ベースの管理とコンプライアンスの監視機能により、ビジネス ルールを確実に適用し、アプリケーションを適切なセキュリティ レベルに維持します。仮想プライベート クラウド インフラストラクチャのサービスコストの算出と使用量の測定の機能は、IT および業務部門の責任者が費用対効果に関する重要な決定を下すのに必要な情報を提供します。その結果、最重要アプリケーションの連続稼働時間は最大 30 % 長くなり³、ディザスタ リカバリの管理コストは最大 50 % 削減できます⁴。

VMware vCloud Suite: vSphere ベースのプライベート クラウドを構築

VMware vCloud Suite を使用することで、IT 部門は vSphere ベースのプライベート クラウドを構築および管理し、戦略的な IT による成果をあげることができます。これは、連動して動作させることで機能が向上するように設計された、一連の製品を組み合わせることに因るものです。これらの製品では、(1) インフラストラクチャの仮想化、(2) ディザスタ リカバリおよびテストの自動化、(3) オンプレミスの vSphere 環境向けのクラウド管理機能を提供します。

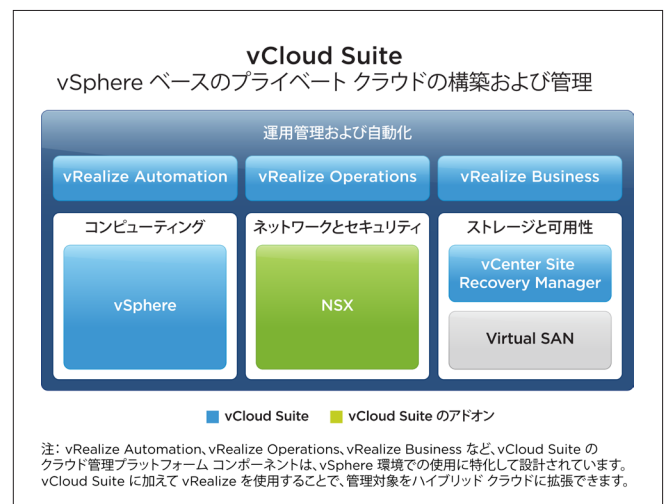
VMware vCloud Suite には、次の製品が含まれます。

インフラストラクチャ プラットフォーム

- **VMware vSphere®：** 業界をリードするサーバ仮想化プラットフォームです。
- **VMware vCenter™ Site Recovery Manager™ によるディザスタ リカバリの自動化：** すべての仮想アプリケーションを対象としたポリシー ベースのディザスタ リカバリおよびテストが可能です。

クラウド管理プラットフォーム

- **VMware vRealize™ Operations™：** vSphere 環境のパフォーマンス、キャパシティ、および構成をインテリジェントに管理します。
- **VMware vRealize Automation™：** vSphere 環境のインフラストラクチャおよびアプリケーションをセルフサービスかつ、ポリシー ベースでプロビジョニングします。
- **VMware vRealize Business™：** vSphere 環境の仮想インフラストラクチャを対象に、コストの算出、使用量の測定、およびサービスの価格設定を自動化します。



次の製品を vCloud Suite と合わせて使用できます。本番環境レベルのサポートをオプションとして提供しています。

- **VMware Integrated OpenStack** : OpenStack API と連携することで、開発者は VMware の優れたコンポーネント (vSphere、VMware NSX™) に接続して OpenStack インフラストラクチャを展開、管理、および運用できます。

その他の Software-Defined Data Center (SDDC) 製品には次のようなものがあります (vCloud Suite には含まれません)。

- **VMware Virtual SAN™** : ストレージを抽象化およびプール化して vCloud Suite を拡張し、データセンターの仮想化と標準化を可能にする、Software-Defined Storage プラットフォームです。
- **VMware NSX (vCloud Suite のアドオンとして利用可能)** : 包括的なセキュリティと、ハードウェアから完全に分離されたネットワークの仮想化を提供します。また、ネットワークを仮想化して vCloud Suite を拡張し、データセンターの仮想化および標準化と、インフラストラクチャ固有のセキュリティ制御を実現します。

- **vRealize Operations Public Cloud Extension および vRealize Automation Public Cloud Extension (vCloud Suite のアドオンとして利用可能)** : vCloud Suite の vRealize Operations および vRealize Automation の機能を、vSphere 環境のプライベート インフラストラクチャから vCloud Air、Amazon Web Services、または Microsoft Azure に拡張します。
- **VMware vRealize Suite™** : vCloud Suite の機能を、vSphere のプライベート クラウド環境を越えて異種混在のクラウド環境とハイブリッド クラウド環境にまで拡張する、クラウド管理プラットフォームです。
- **VMware vCloud® Air™** : ハイブリッド クラウドを実現するパブリック クラウド サービスです。vSphere 6.0 では、クラウドサービスの vCloud Air Disaster Recovery を利用できます。これにより、vCloud Suite によるプライベート クラウドと vCloud Air のパブリック クラウドとの間で、クラウドのデータとワークロードをフェイルオーバーおよびフェイルバックできます。

vCloud Suite のメリット

| お客様の課題 | VMware が提供する革新的なメリットと機能 |
|---|--|
| <p>運用上の非効率性</p> <ul style="list-style-type: none"> • 今日のデータセンターは複雑で、サイロ化されたコンポーネントが数多く含まれています。設備コストは高額で、マニュアルの管理作業には多くのリソースが必要なため、多額の設備投資コストと運用コストを伴います。IT 部門の責任者やマネージャは、ビジネス ニーズに合わせて、IT サービスのコストと予算を調整することが難しくなっています。 | <p>効率性：仮想化による経済性と生産性の向上</p> <p>vCloud Suite は、データセンターを標準化して統合し、ポリシー ベースのインテリジェントな IT 運用を実現することで、設備投資コストと運用コストを大幅に削減します。vCloud Suite では、次の機能によって効率性を高めることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • スケールアップ型およびスケールアウト型のアプリケーション向けのサーバ仮想化 : vSphere 環境の規模と構成の上限が向上したことにより、SAP HANA、Hadoop、およびビッグ データのワークロードを仮想化して実行し、パフォーマンスを大幅に向上させることができます。新機能の Instant Clone では、従来よりも迅速に新しいノードを展開できます。 • キャパシティの管理と最適化 : プロアクティブな分析機能とスマート アラート機能により、アイドル状態またはオーバー プロビジョニング状態の仮想マシンを特定して、その仮想マシンを適切にサイジングし、リソースの使用を最適化します。その結果、IT 部門はインフラストラクチャの既存の投資をさらに活用できるようになります。 • パフォーマンスと健全性の監視、サービス品質 (QoS) の管理 : サービス品質に影響が出る前に、インフラストラクチャとアプリケーションの問題を予測して対応することが可能になるため、SLA (サービス レベル アグリーメント) と OLA (オペレーショナル レベル アグリーメント) の目標に合わせてアプリケーションを運用できるようになります。 • インフラストラクチャとアプリケーションを中央から監視および管理 : カスタマイズ可能なダッシュボードとサードパーティ製アダプタを使用することで、ユーザーごとに異なる IT 環境でも、インフラストラクチャ、オペレーティング システム、およびアプリケーション レベルで柔軟に管理することができます。 • 優れたデスクトップ仮想化 : NVIDIA GRID Virtual Graphics Processing Unit (vGPU) は、仮想デスクトップ向けに優れた 2D および 3D グラフィックスとパフォーマンスを提供します⁵。vSphere の Instant Clone 機能は、I/O 負荷の高い処理でもストレージに負担をかけることなく、数千台の仮想デスクトップのクローンを数分間で作成し、展開できます。 |

| お客様の課題 | VMware が提供する革新的なメリットと機能 |
|---|---|
| <p>柔軟性の低いインフラストラクチャ</p> <ul style="list-style-type: none"> すべてのアプリケーションをすべてのデバイスで実行できること、また短期間で価値を実現できるソリューションに対するビジネス部門の期待が高まっています。 IT 部門が提供するソリューションに満足できなかった場合、業務担当者は IT 部門に依頼せずにソリューションを調達するようになり、これが IT 部門が管理していない「シャドー IT」の増加につながります。 業務担当者は、短い期間で容易に、IT 部門から IT サービスを入手する手段を求めています。 インフラストラクチャやアプリケーションのプロビジョニングや拡張には、数か月または数週間を要しています。 | <p>俊敏性：ビジネスのスピードに対応するインフラストラクチャ、アプリケーション、およびサービス</p> <p>vCloud Suite により、IT 部門は、インフラストラクチャやアプリケーションを迅速にプロビジョニングし、新しい IT サービスの展開時間を数週間から数分に短縮できます。その結果生産性が向上し、IT 部門とビジネス部門の双方が、革新や付加価値の高い活動に専念できるようになります。vCloud Suite は、次の方法で俊敏性の向上を可能にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> インフラストラクチャとアプリケーションを vSphere ベースのプライベート クラウドに迅速に提供：複数のハードウェア プラットフォームにまたがって、コンピューティング、ネットワーク、セキュリティ、ストレージ、およびアプリケーションなどから構成される完全なインフラストラクチャをプロビジョニングすることができます。 セルフサービス ポータルとカタログ：オンデマンドで利用可能な「IT の窓口」を提供することで、承認されたユーザーはインフラストラクチャ、プラットフォーム、デスクトップサービスをセルフサービスでプロビジョニングできるようになり、ビジネス ソリューションの価値を短期間で実現します。 コンテンツ ライブラリによる統合管理：vSphere のコンテンツ ライブラリは、仮想マシンテンプレート、vApp、ISO イメージ、およびスクリプトを中央の場所に格納して管理します。これによって、コンテンツをホストやクラスタに迅速かつ容易に展開できます。管理者 1 人で多数のユーザーのコンテンツを管理できるため、仮想マシンのライフサイクル管理が効率化されます。また、仮想マシンのクローン作成と移行をホスト間で行うことにより、データセンターの管理を簡素化できます。 |
| <p>ダウンタイムとセキュリティの脆弱性</p> <ul style="list-style-type: none"> 可用性、セキュリティ、およびパフォーマンスの管理が非常に複雑であるため、システムとアプリケーションの健全性が低下し、深刻なシステムのダウンタイムが頻繁に発生しています。 ダウンタイム後の平均修復時間 (MTTR) が長く、ビジネスの生産性に直接影響が及んでいます。 サポートが必要な次世代のアプリケーションやデバイスの増加に伴い、セキュリティやプライバシーの課題も増えています。 | <p>制御：固有の IT 環境向けのビジネスに対応した制御</p> <p>vCloud Suite は、アプリケーション、サーバ、クラスタ、およびデータセンターの障害からの保護を可能にする高可用性とビジネス継続性 / ディザスタ リカバリを提供して、すべてのアプリケーションのダウンタイムを削減します。ポリシー ベースの管理とコンプライアンスの監視機能により、ビジネス ルールを確実に適用し、アプリケーションを適切なセキュリティレベルに維持します。vCloud Suite は、次の方法で IT 部門による管理を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ポリシー ベースのディザスタ リカバリ管理ですべてのアプリケーションを保護：統合管理された最新のリカバリ プランを通じて、仮想マシンを安全に移行し、テスト、フェイルオーバー、計画的な移行、およびフェイルバックが可能なサイトの可用性ワークフローを自動化します。 ポリシー ベースのプロビジョニングおよび管理：承認プロセスとライフサイクル管理のワークフローのサポートにより、コスト / キャパシティ / ビジネス ルールに基づいたロールベースでの IT リソースの割り当てを実現します。 ルールに基づいたコンプライアンスの設定および監視：カスタムのセキュリティおよびコンプライアンス ポリシーを適用したワークロードをデータセンター全体で追跡することにより、すべての仮想ワークロードを保護します。 プロアクティブな分析機能とスマート アラート機能：運用分析機能により、IT の問題の迅速な検出と根本原因分析が可能になり、平均所要時間 (MTTI) と平均修復時間 (MTTR) が削減されます。 ビジネス インサイト：インフラストラクチャのコスト算出および使用量の測定を自動化することにより、仮想インフラストラクチャの使用状況とそれに伴うコストが報告されます。価格設定機能がセルフサービス プロビジョニング ポータルに統合されているため、ユーザーはインフラストラクチャを使用する前にコストを把握できます。 計画的ライブ マイグレーションによる可用性の確保：Long Distance vMotion は、地理的に離れたデータセンター間での移行を、最大で 100 ミリ秒の往復時間で実現します。 ミッション クリティカルなアプリケーションの計画外のダウンタイムを削減する可用性：マルチ プロセッサに対応する Fault Tolerance は、最大 4 個の仮想 CPU を使用するワークロードのダウンタイムを排除します。POS、医療機関、製造業、金融サービス関連のアプリケーションなどに対応し、計画外のダウンタイムの発生を抑え、収益の損失を防ぎます。 |

vCloud Suite のエディション

VMware vCloud Suite には、SDDC アーキテクチャとそのコンポーネントがすべて含まれているため、SDDC の採用と導入を簡素化できます。vCloud Suite は、vSphere 環境用に設計されており、Standard、Advanced、および Enterprise の 3 種類のエディションが用意されています。

vCloud Suite Standard : vSphere Enterprise Plus の仮想化プラットフォーム上に構築でき、インテリジェントな IT 運用と迅速なインフラストラクチャ プロビジョニング機能を提供することで、設備投資コストと運用コストを削減しつつ、IaaS (サービスとしてのインフラストラクチャ) を実現します。

vCloud Suite Advanced : Standard Edition で実現する俊敏かつ安全な IaaS (サービスとしてのインフラストラクチャ) に、インフラストラクチャ サービスのコストの算出機能と IT のコンプライアンス機能を追加したもので、コストの追跡および確認や、セキュリティおよびコンプライアンス要件への準拠を容易にします。

vCloud Suite Enterprise : 耐障害性に優れ、安全で、コンプライアンスを維持したプライベート クラウドのための包括的な製品です。ポリシー ベースのワークロード自動化、ダウンタイムの削減、およびビジネス ソリューションの市場投入までの期間短縮を実現します。

サポート

VMware は、vCloud Suite のすべてのお客様に対し、サポートおよびサブスクリプション (SnS) サービスをグローバルに提供しています。さらにご希望のお客様には、導入を開始するうえでのベストプラクティスを提供する、コンサルティング サービスも用意しております。

<http://www.vmware.com/jp/services/>

詳細情報

VMware 製品のご購入、または詳細情報については、次の製品 Web サイトをご覧ください。

<http://www.vmware.com/jp/products>

製品の仕様およびシステム要件の詳細については、製品のオンラインドキュメントを参照してください。

-
- 1 Taneja Group, For Lowest Cost and Greatest Agility, Choose Software-Defined Data Center Architectures, Hopkinton, MA, 2014 年 8 月
 - 2 Taneja Group, Transforming the Datacenter with VMware's Software-Defined Data Center vCloud Suite, Hopkinton, MA, 2014 年 6 月
 - 3 Management Insights 社, Study Shows Business Experience Significant Operational and Business Benefits from VMware vCenter Operations Management Suite. Palo Alto, CA, 2014 年
 - 4 Forrester 社, The Total Economic Impact of VMware vCenter Site Recovery Manager, 2013 年 5 月
 - 5 VMware, Dassault Systems SOLIDWORKS アプリケーションで実施したベンチマーク調査, 2014 年 11 月

